Computational Science Practice A1 計算科学演習A1



2017年4月13日

神戸大学大学院システム情報学研究科 計算科学専攻 <u>陰山聡</u>、横川三津夫、臼井英之、坪倉誠 中村匡秀、谷口隆晴、三宅洋平、坂本 尚久 TA: 大羽秀明、山本晃平

Web page for this class

http://exp.cs.kobe-u.ac.jp/wiki/comp_practice/

Contact

- 陰山 聡 (計算科学専攻)
- Akira Kageyama (Dep. Comput. Sci.)
- Email: kage@port.kobe-u.ac.jp



Objective of this class

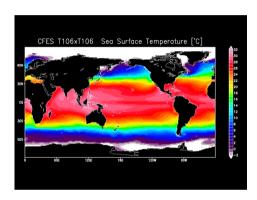
- To develop the knowledge and skills of computational science, including parallel programming (with MPI and OpenMP) data, visualization, and programming techniques using Fortran90/95.
- 計算機シミュレーションを行うために不可欠な下記の技法を、演習を通じて学ぶ
 - スーパーコンピュータの利用方法
 - 並列化の概念・手法
 - 並列プログラミング
 - データ可視化

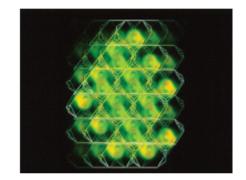


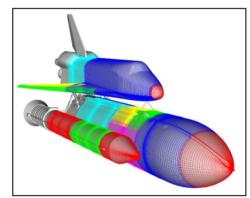
Importance of Computer Simulations

CFD (Computational Fluid Dynamics)

Computational chemistry







CAE (Computer Aided Engineering)

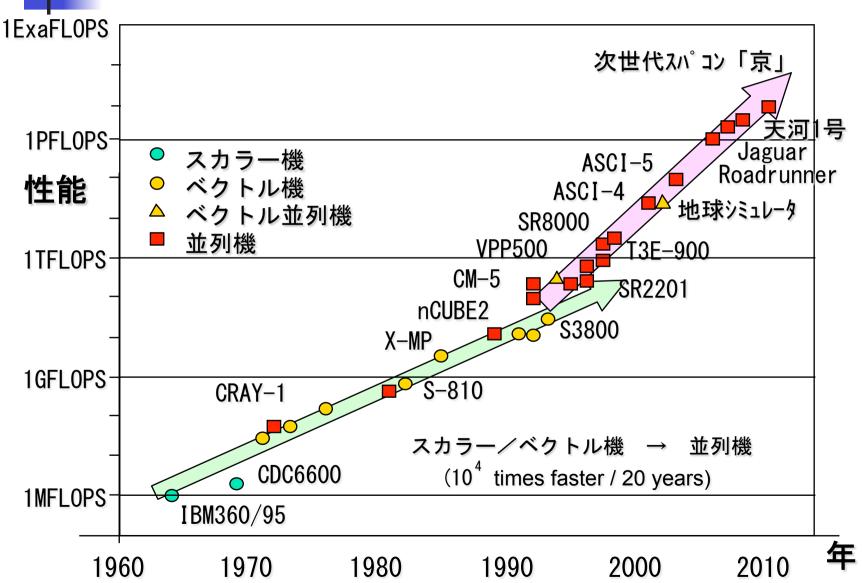
- 実験が困難な現象
- ・観測が困難な現象



シミュレーションによる解析が必須



大規模計算を支えるスーパーコンピュータ



科学技術計算のための並列処理

■ 研究室レベルのPCクラスタからスーパーコンピュータに至るまで、様々な並列計算機が科学技術計算に活用されている









授業の構成 1st Q

```
01 | 4/13 | オリエンテーション(陰山)
          UNIX の復習 I(臼井)
02 | 4/20 | UNIX の復習 II(陰山)
03 | 4/27 | データ可視化 I(坂本)
04 | 5/11 | Fortran 90/95 入門 I(坪倉)
05 | 5/18 | Fortran 90/95 入門 II(坪倉)
06 | 5/25 | 休講
07 | 6/01 | 並列計算とは、OpenMP(臼井)
08 | 6/08 | OpenMP を用いた並列計算 II(三宅)
```

授業の構成 2nd Q

```
01 | 6/15 | MPI を用いた並列計算 I(谷口)
```

```
02 | 6/22 | MPI を用いた並列計算 II(谷口)
```

- 03 | 6/29 | MPI を用いた並列計算 III(横川)
- 04 | 7/06 | MPI を用いた並列計算 IV(横川)
- 05 | 7/13 | データ可視化 II(坂本)
- 06 | 7/20 | 実践編 I(陰山)
- 07 | 7/27 | 実践編 II(陰山)
- 08 | 8/03 | (予備日)

授業の進め方

■ 授業形式

- 演習形式で進める
- ■毎回レポート課題を出し、時間内あるいは次週までに提出する。
- レポート提出の確認方法は各教員ごとに異なる。
- 授業のwebページ
 - http://exp.cs.kobe-u.ac.jp/wiki/comp_practice/
 - 授業で使うスライドを掲載するので、授業中に適宜参照 すること

成績評価

- レポートの点数により評価を行う
- 毎回出席を取る
 - pi-computerへのログイン
- 4回以上欠席した場合は、単位を与えない